

出題の意図

入試年度	令和 7 年度
学部	歯学部
選抜区分	編入学者選抜（前期）
教科／科目	小論文
問題番号	
出題の意図	日本の歯科医療が直面している現実的な課題である「歯科医師の地域偏在」 や 「歯科医療過疎地区の増加」 について理解し、その社会的背景を踏まえたうえで、自身の考えを論理的に提案する力を評価することを目的としています。 特に以下の観点を重視します。 ・ 課 題 理 解 力：現状を的確に把握し、適切に表現できているか。 ・ 論理的思考力：課題に対し、合理的かつ一貫性のある施策を自らの言葉で展開できているか。 ・ 多 角 的 視 点：制度、教育、地域社会状況など多様な観点から解決策を構想できているか。 ・ 社会的使命感：歯科医師として地域医療に貢献する姿勢や倫理観が示されているか。 本問題は、単なる知識量を問うのではなく、将来の歯科医師に求められる使命感、社会課題への関心、そして論理的に解決策を導く思考力を評価することを狙いとしています。